

【編著者紹介】

春日井 敏之（かすがい としゆき）立命館大学名誉教授 近江兄弟社高等学校校長

大阪教育大学大学院教育学研究科修士（教育学）。専門は、臨床教育学、教育相談論。京都府公立中学校教諭を経て、立命館大学文学部教授・大学院教職研究科教授。登校拒否・不登校問題全国連絡会世話人、各地のいじめ再調査委員会・第三者委員会の委員を務める。日本学校教育相談学会会長。

主な著書に『希望としての教育』三学出版（単著）、『思春期のゆらぎと不登校支援』ミネルヴァ書房（単著）、『ひきこもる子ども・若者の思いと支援』三学出版（共編著）などがある。

梅川 康治（うめかわ やすじ）堺市スクールカウンセラー

兵庫教育大学大学院学校教育研究科修士（学校教育学）。公認心理師、臨床心理士、ガイダンスカウンセラー。堺市立中学校教諭、教育委員会教育相談グループ長、学校長、大阪教育大学教職大学院特任教授・コース代表を経て、スクールカウンセラー。NPO法人Peer Do理事長。日本学校教育相談学会副会長。主な著書に『チャートでわかる カウンセリング・テクニックで高める「教師力」5』ぎょうせい（編著）、『教師のための問題対応フローチャート』図書文化社（共著）などがある。

栗原 慎二（くりはら しんじ）広島大学大学院人間社会科学研究科教授

埼玉大学大学院文化科学研究科修士課程修了、兵庫教育大学大学院学校教育学研究科修士（学校教育学）。埼玉県立高校教諭を経て、広島大学大学院人間社会科学研究科教授。公益社団法人学校教育開発研究所（AISES）代表理事。日本学校教育相談学会前会長。

主な著作に『教育相談コーディネーター』ほんの森出版（単著）、『ダウンロード版 アセスの使い方・活かし方』ほんの森出版（共著）、『PBIS実践マニュアル&実践集』ほんの森出版（編著）などがある。

藤原 忠雄（ふじわら ただお）兵庫教育大学名誉教授 神戸親和大学特任教授

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科単位取得満期退学、博士（学校教育学）。公認心理師。岡山県立高校教諭・県教委指導主事を経て研究職に転職し、学会賞（論文5編・発表11件）を多数受賞。日本学校メンタルヘルス学会理事、日本ストレスマネジメント学会理事、日本学校教育相談学会前副会長。

主な著作に『学校で使える5つのリラクゼーション技法』ほんの森出版（単著）、『学校教育相談の理論と実践』あいり出版（共編著）、『学校安全と危機管理 三訂版』大修館書店（共著）などがある。

*日本学校教育相談学会への入会希望や諸連絡は、ホームページから
お願いします。

[日本学校教育相談学会](#)

学校教育相談—理論と実践のガイドブック

2025年1月10日 第1版 発行

企画 一般社団法人日本学校教育相談学会
編著 春日井敏之・梅川康治・栗原慎二・藤原忠雄
発行人 小林敏史
発行所 ほんの森出版株式会社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-16-11
Tel 03-5754-3346 Fax 03-5918-8146
<https://www.honnomori.co.jp>
印刷・製本所 研友社印刷株式会社